



# GTR-ITbM-RCMS Seminar



平山 祐 先生

岐阜薬科大学 薬学部 准教授

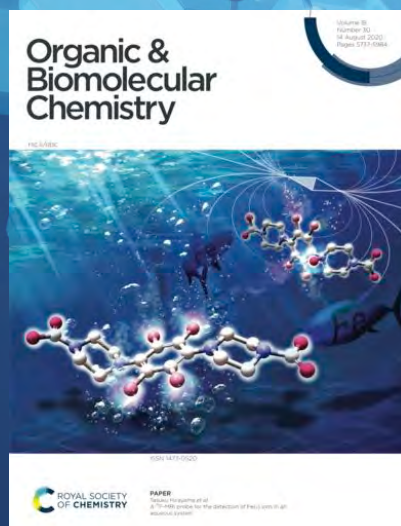
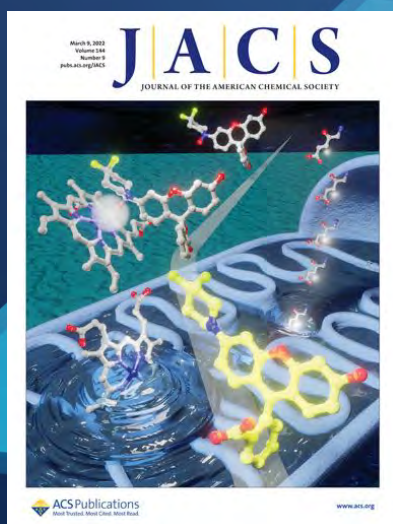
鉄の生細胞イメージング+ $\alpha$

2022年 8月4日 (木) 14:30-16:00

野依記念物質科学研究館 2階 講演室 (日本語)

Covid19の蔓延状況によってはonline開催へ変更の可能性あり

鉄は体内で最も多く存在している遷移金属であり、その役割は酸素運搬や代謝酵素の活性中心など、生命維持に不可欠である。一方、その強い酸化還元活性は細胞にとって有毒でもあり、過剰に存在すると細胞死を引き起こす。本講演では、細胞内に存在する鉄(II)イオンの検出プローブの開発と、各種疾病に関与する鉄(II)イオンの機能について紹介する。



Contact: Masayasu TAKI (5248)

taki@itbm.nagoya-u.ac.jp